第6期 決算公告

平成20年6月26日

大分県大分市府内町3丁目4番1号 大銀アカウンティングサービス株式会社 代表取締役社長 河村 正義

貸借対照表(平成20年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	42,013	流 動 負 債	5,530
現 金 及 び 預 金	41,452	未 払 費 用	718
未 収 収 益	9	未払消費税	1,369
繰 延 税 金 資 産	551	預り金	39
固 定 資 産	7,722	未 払 法 人 税 等	2,534
有 形 固 定 資 産	2,155	賞 与 引 当 金	869
什 器 備 品	2,155	固 定 負 債	5,256
無形固定資産	2,995	役員退職慰労引当金	4,530
ソフトウェア	2,995	退職給付引当金	726
投資その他の資産	2,572	負 債 の 部 合 計	10,786
繰 延 税 金 資 産	2,572	(純資産の部)	
		株 主 資 本	38,949
		資 本 金	20,000
		利 益 剰 余 金	18,949
		その他利益剰余金	18,949
		繰 越 利 益 剰 余 金	18,949
		純 資 産 の 部 合 計	38,949
資産の部合計	49,736	負債及び純資産の部合計	49,736

1.重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)固定資産の減価償却方法

有形固定資産 定率法を採用し、年間減価償却見積額を計上しております。

無形固定資産 定額法を採用し、年間減価償却見積額を計上しております。

なお、自社利用のソフトウエアについては社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法により償却しております。

(会計方針の変更)法人税法の改正に伴い、当事業年度より、平成 19 年 4 月 1 日

以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基

づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益に与え

る影響は、軽微であります。

(追加情報) 当事業年度より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定

資産のうち償却可能限度額までの償却が終了しているものにつ

いては、残存簿価を5年間で均等償却しております。

これによる、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益に与え

る影響は、ありません。

(2)引当金の計上基準

賞与引当金 従業員に支給する賞与に備えるため、支給見込額に基づき計上

しております。

役員退職慰労引当金 役員退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を

対象に、内規に基づく期末要支給額を期間により按分し計上しております。なお、当該引当金は会社計算規則第6条2項1号

に規定する引当金であります。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における自己都合退職

による年間繰入見積額を、期間により按分し計上しております。

(3)リース取引の処理方法

リース物件の所有権が移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(4)消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式で行っております。

2.1株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額

97,373 円 8 銭

1 株当たり当期純利益

12,308 円 59 銭